

新食品を創ろう… 『アツアツ』を『カップ』で

皿に盛り付けられ提供される食べ物が「料理」。容器に包装されて提供される食べ物は「食品」。人の口に入るものはそのような言葉で区別されるのだそうです。なるほど、判りやすい。すると私たちは素晴らしい料理を如何にして素晴らしいまま食品化するかの仕事をしていることになりませう。

容器に入れる目的は、食品を持ち運ぶから。
「食品」とは「料理」、「物流」、そして「包材」が合体したとき初めて完成を見るのでしょうか。となると、私たちパッケージメーカーは食品メーカーでもある訳です。
パッケージを語るとき、主役である「食べ物」を同時に想わなければならないと私たちは考えます。

さあ、「新しい食品」を考えましよう。

めがねが曇るくらい、「ふうふう」言いながら食べる方が美味しい料理。私たちの身の回りにはたくさんあります。「あったか」から「アツアツ」へ、をキーワードに開発を進めてきた弊社製品「バルファイン」。持ち帰り弁当やパ

スタ、そして焼き麺など、数多くの商品に御活用戴いてきました。

持ち運び中にスープがこぼれないようにする為の内嵌合の仕組みも出来上がり、益々便利にお使い戴けると思っております。

次なる主役は「麺」や「パスタ」ではなく今まで脇役だったスープ。「アツアツスープ」を「ワンハンド」で召し上がって頂くために、バルファインで培った技術を「カップ」に活かしていこうと思ひます。

食品容器は、より環境に優しく、より軽量に。そして何よりも「より安心、安全」に、がテーマです。

私たちの「バルファイン」はそれら全てを常に意識しながら作り上げてきたもの。ますますお役に立てる日が近いと確信しております。

熱々スープが美味しくなる季節に、新しい商品でお会いしましょう。

Topics

多様化進むレンジ包材

—第28回 中食・コンビニ容器包装研究会—

中食・コンビニ容器包装研究会は、5月26日、東京・神田佐久間町の東京都中小企業振興公社で、パッケージングコンサルタントで技術士・包装管理士の住本充弘氏を講師に招き、「電子レンジ包材の最近の動向〈そして今後は〉」と題する第28回目の勉強会を開催した。

住本氏は冒頭、総論として、ライフスタイルの変化や福祉化などから、電子レンジ対応食品のパッケージが「世界的には伸びが予測される」と指摘。各論では、まずレトルトパウチの伸びについて言及し、素材面では従来の多層バリタイプから「透明ハイバリタイプ」への置き換えが進んでいる状況を紹介した。

包装形態のトレンドとしては、安定自立性を配慮した「スタンドパウチタイプ」や、未開封の状態でレンジアップできる「セルフペンディングタイプ」、さらに易開封や遮光性向上タイプ、カートンとパウチを組み合わせた商品構成

などの台頭についても解説を試みた。

またトレイタイプでは、チルド流通での「蒸し料理」や「生素材から料理するタイプ」が盛り上がりつつある状況を紹介。特にチルド商品は、さらなる美味しさの追求も狙えることから、世界的にも今後の伸びが期待できると推測した。



●中食・コンビニ容器包装研究会
URL: <http://www.foodscore.com/naka-cvs/>



ジーズ
Vol.35

contents

- message
支持されるということは
- ハイブリッド研究会レポート
医療食・高齢者食のあれこれ
- 包装食品のものさし (No.6)
1. クレームの内容と因果関係
- 情報BOX
新食品を創ろう…『アツアツ』を『カップ』で / Topics

message

支持されるということは

昨今、新聞のトップ紙面を賑わしているのは、洋の東西をとわず支持率という文字。これは大統領や首相、または政党などが、国民にどのくらい支持されているかを数値化したものです。支持とは、支えること。また他の人の思想・意見・態度などに賛成して援助すること、といひます。

ところでこの「支持」という言葉は、政治に関するだけの特別なものではありません。我々の日常的な社会生活の中でも、大きな意味をもっています。

たとえばビジネスの世界では支持=信頼と言い換えても良いのではないのでしょうか。お客さまからの信頼があって、はじめて企業経営が成り立つと言っても過言ではないでしょう。

その信頼の要因は、それぞれの企業業態によって違います。われわれメーカーの目指すものは、自社製品の安全・安心、価格とかサービスなどはいうまでもなく、それに加え企業の誠実さ、正直さ、迅速なユーザーニーズ対応など、お客さまの信頼を勝ち得るプラスαの提供を受け入れていただき、これらの相乗によって、支持を得ようとするのです。

しかし、支持を失うということは、じつに簡単なことです。ちょっとした気の緩みからのミスでも、長い間積み重ねてきた信頼を瞬時に失った例はいくつもあります。細心の注意を払い、気を緩めること無く会社全体が、それぞれの立場で誠実に仕事と向き合うこと。それが最も重要なことではないでしょうか。

支持されるということは、たいへんなこと。また万人に支持されるということは希有のことです。しかし、どうすればさらにお客さまに愛され、信頼されるか。どうすればさらにその支持を高められるか。そのためにはどうするか。私たちはいつもそのことを考えていきます。

